

洗足学園音楽大学
フルートオーケストラ演奏会

2021年11月24日(水)

18:00 開演 (17:30 開場)

洗足学園 前田ホール



ごあいさつ

コロナ禍もようやく多少の落ち着きを見せはじめ、一時のオンラインのみの不自由な授業から、慎重に対策を講じながらではございますが、実際に対面してのアンサンブル授業を再開させることができまして、一同その大切さ、貴重さを改めて感じております。

まだまだ油断はできませんが、今回はその喜びと成果を学生諸君に存分に発揮してもらえる機会になると思っております。

世界的にも珍しい特殊フルートと打楽器のアンサンブルの不思議なサウンドをお楽しみ頂ければ幸いです。

フルートオーケストラ 企画運営責任者

齋藤 和志

～新型コロナウイルス感染症拡大防止のお願い～

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力くださいますようお願い申し上げます。
- ・出演者とのご面会は楽屋口、ロビーを含め全面でご遠慮いただいております。尚、出演者への花束・プレゼントもお控えくださいますようお願い申し上げます。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場をお願い申し上げます。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしていただきますようお願い申し上げます。
- ・客席やロビーでのご飲食はお控えくださいますようお願い申し上げます。
- ・大声や対面での会話はお控えくださいますようお願い申し上げます。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。



B.バルトーク(編曲：岩岡 一志)
15のハンガリー農民の歌 〈4つの古い哀歌〉

Béla Bartók(Arr. Kazushi Iwaoka)
15 HUNGARIAN PEASANT SONGS 〈*Négy régi keserves ének*〉

G.ビゼー＝F.ボルヌ＝岩岡 一志
新・カルメン幻想曲
～独奏フルートとフルートオーケストラのための～

Georges Bizet = François Borne = Kazushi Iwaoka
NEW CARMEN FANTASIE ～*Solo flute and orchestra*～
フルート 福井 麻菜(学4)

♪休憩♪

E.セジョルネ(編曲：岩岡 一志)
ダブルコンチェルト
～ヴィブラフォンとマリimba、オーケストラのための～

Emmanuel Séjourné(Arr. Kazushi Iwaoka)
Double-Concerto for Vibs, Marimba & Orchester
ヴィブラフォン 江原 和紀(学3) マリimba 小野寺 俊介(学3)

♪休憩♪

岩岡 一志
「9つの日本民謡による組曲」
～フルートオーケストラのための～

Kazushi Iwaoka
Suite based on 9 Japanese folk songs ~for flute orchestra~

指揮：瀬尾 宗利 (本学講師)
洗足学園音楽大学 フルートオーケストラ



B.バルトーク(編曲：岩岡 一志) / 15のハンガリー農民の歌 〈4つの古い哀歌〉

Béla Bartók(Arr. Kazushi Iwaoka) / 15 HUNGARIAN PEASANT SONGS 〈Négy régi keserves ének〉

ベーラ・バルトーク(1881-1945)は、ハンガリー出身のピアニスト、作曲家である。民族独立運動に深く感銘を受けたことで、民俗音楽に関する曲が多く残されている。

彼はこの曲に1914年から4年の歳月を要しており、バルトークの手掛ける民謡編曲の中でも重要な作品に位置付けられている。作品は、4つの古い哀歌(第1曲～第4曲)、スケルツォ(第5曲)、バラード〈主題と変奏〉(第6曲)、古い舞踏の歌(第7曲～第15曲)から成り立っている。

本日はフルートオーケストラ版でお送りするが、バルトーク自身が収集したハンガリー民謡の性質を大切に、またハンガリーの農民たちの活気が感じられる躍動感のあるサウンドを意識して演奏をしたい。個々の曲は短いですが、それぞれの民謡の違いにも注目いただき、フルートと打楽器による柔らかく厚みのある独特な響きをお楽しみいただきたい。

中田 実紅(学3)

G.ビゼー=F.ボルヌ=岩岡 一志 / 新・カルメン幻想曲 ～独奏フルートとフルートオーケストラのための～

Georges Bizet = François Borne = Kazushi Iwaoka / NEW CARMEN FANTASIE ~ Solo flute and orchestra ~

オペラ「カルメン」は衛兵であるホセがカルメンに誘惑され恋に落ちるがカルメンは闘牛士エスカミーリョに心変わりしてしまい、嫉妬に狂ったホセは最後にカルメンを殺してしまうという悲劇的な物語である。

F.ボルヌ作曲のカルメン幻想曲はG.ビゼーが発表したオペラ「カルメン」に登場するメロディを用いて作曲された曲で、本日演奏する「新・カルメン幻想曲」は本学講師である岩岡一志が更にアレンジを加えた作品になっており、カルメン幻想曲にはない前奏曲や第3幕への間奏曲が加わっている。

カルメンの代表的なアリアであるハバネラ「恋は野の鳥」ではカルメンの自由奔放な性格や妖艶さを自分らしく表現したい。そしてフルートソロとフルートオーケストラならではの同族楽器のアンサンブルも是非お楽しみいただきたい。

福井 麻菜(学4)



E.セジヨルネ(編曲：岩岡 一志) / ダブルコンチェルト
～ヴィブラフォンとマリimba、オーケストラのための～
Emmanuel Séjourné(Arr. Kazushi Iwaoka) / Double-Concerto for Vibs, Marimba & Orchester

この協奏曲は、フランス出身の打楽器奏者・作曲家のエマニュエル・セジヨルネ(*1961)が、オランダでマリimba奏者として活動しているタチアナ・コレバからの依頼を受け、2012年に作曲された。日本での初演は、2015年に本学客員教授である神谷百子と作曲者であるエマニュエル・セジヨルネによって演奏された。

マリimba・ビブラフォンそれぞれの魅力を最大限に活かしたクラシックの作品ではあるが、ロックやジャズの要素を多く取り入れた、多彩な世界観溢れる曲である。

本日は洗足オリジナルの編曲で、マリimba・ビブラフォンによる2人のソリストとフルートオーケストラの演奏で、各楽章の壮大な世界観をお楽しみ頂きたい。

《第1楽章》

迫力あるオーケストラの前奏から始まり、華やかさや表情豊かな音楽によって曲を盛り上げていく。それに引き込まれるかのように、ロックのリズムを感じさせながら2人のソリストが音楽をより前に推進させていく。中間部では、ずっと心の奥深くに潜めてきた思いを打ち明かしているような、美しさもありながらどこか切ない感情的なマリimbaのソロをお楽しみ頂きたい。そして、最初のテーマに戻ってきた後、ソリスト達による掛け合いによって曲をさらに盛り上げ、曲の終盤に向けて突き進んでいく。

《第2楽章》

第1楽章とはがらりと変わり、叙情的な楽章である。ビブラフォンソロから始まる感傷的なメロディーの部分ではゆっくりなテンポの中に交じっている連符が、抑えられた気持ちが耐えきれず溢れ出してしまったかのように感じる。隠されたセンチメンタルな想いと溢れ出す熱情を露わにしているようだ。そして、マリimbaソロから提示されるワルツのリズムに乗りながら、ビブラフォンとマリimbaが会話をしているかのように旋律が交互に入れ変わり、最後は穏やかに幕を閉じる。

《第3楽章》

張り詰めた雰囲気のもつマリimbaの刻みから曲は開始され、やがて厚みを増し曲は姿を現す。しかし、再度マリimbaの刻みが始まり、今度はマリimbaとビブラフォンの即興的なパッセージの掛け合いとなる。そして曲は頂点を迎えたあと気がつけばサンバ調になり、マリimbaが作り出すビートの上で踊っているかのようなノリの良いビブラフォンソロが登場し、曲は最後まで突き進んでゆく。最後に向かい増大していくエネルギーの高揚感とそれが解放される爽快感をぜひ味わって聴いて頂きたい。



岩岡 一志 / 「9つの日本民謡による組曲」
～フルートオーケストラのための～

Kazushi Iwaoka / Suite based on 9 Japanese folk songs ~for flute orchestra~

日本全国の民謡を抜粋して構成されているこの曲は、本学フルートオーケストラの為に長い間編曲してくださっている岩岡一志先生によって作曲されました。本日演奏する15のハンガリー農民歌とはまた違った、日本民謡ならではの魅力をフルートオーケストラでお届けしたいと思っております。日本民謡特有の、こぶしやしゃくりなどがフルートで再現されている中で、尺八風なメロディや、和楽器なども出てきますので是非最後まで注目してください。私自身、初めての挑戦が多かった本作品ですが、日本人として生まれつき染み付いている感覚を大切にしながら、私なりの日本民謡を表現できるよう本日まで研究してまいりました。全員で日本民謡を唄っているような演奏をお届けしますので、皆様も聞いたことのある曲がございましたら、是非心の中で一緒に唄ってください。

榎原 里来(学3)

瀬尾 宗利 *Munetoshi Senoo, Conductor*

1967年、つくば市生まれ。県立土浦第一高等学校、文教大学教育学部音楽専修卒業。
指揮を大友直人、堀俊輔、クラリネットを佐川聖二、黒尾実、声楽を西義一、作曲を柳田孝義の各氏に師事。
現在は、洗足学園音楽大学非常勤講師を務めるほか、吹奏楽をはじめ、オーケストラや合唱の指揮者、指導者として、全国各地を渡り歩く毎日をおくっている。また、吹奏楽曲への編曲も手掛けており、アーノルドの「第六の幸福をもたらす宿」(ロケットミュージック)や「交響曲第五番」(Novello)、ラフマニノフの「交響曲第二番」(CAFUA)など、多数の作品が幅広く全国の吹奏楽団で演奏されている。





《学部4年》 熊谷 里奈 朝日 一輝 足立 柚寿 川野 真奈 小林 千夏
清水 涼花 福井 麻菜 岡本 大志

《学部3年》 梅崎 真綾 榊原 里來 佐野 鈴菜 清 友菜 田嶋 智翠
土持 志織 中川 彩 町田 花音

《学部2年》 中川 花音 池田徳羽子 石川 裕葵 金子 幸恵 菅野 真結子
行徳 ほのか 齊藤 麗 清水 花恵 鈴木 彩良 鈴木 佑菜
松崎 まり 宮内 菜歩 Liu Chengyan

《学部1年》 池上 晏珠 打越 清楓 岡田 理奈 鎌仲 思実 塩野 祐也
Trannguyen Baotran 藤井 千尋 森本 舞

Percussion : 鈴木 皓大(学4) 入江 美咲(学3) 江原 和紀(学3) 大石 水紀(学3)
小野寺 俊介(学3) 中嶋 遼(学3) 中田 実紅(学3) 星 陽華(学3)

Flute : 府川 悠理(院2) *賛助 Contrabasses : 吉田 智海 #演奏補助要員

企画運営責任者：斎藤 和志

指導教員：泉 真由 岩岡 一志 上野 由恵 滝澤 尚哉 中村 祐子 渡部 亨

アカデミックコーディネーター：大島 健太郎

助手：城野 裕子



洗足学園音楽大学
SENZOKU GAKUEN COLLEGE of MUSIC